

## 令和 3 年度 機関ごとの具体的な取組

## 機関ごとの取組状況

番号	機 関 名	取組状況
1	奈良市	奈良市防災スピーカー(同報系防災行政無線屋外拡声子局)の増設
2	大和高田市	防災教育・避難訓練の実施
3	大和郡山市	
4	天理市	
5	橿原市	洪水ハザードマップの更新
		公共下水道(雨水)函渠整備
6	桜井市	
7	御所市	
8	生駒市	総合防災訓練の実施
9	香芝市	ため池の治水利用による流域対策
10	葛城市	
11	平群町	平群町防災ハザードマップ(詳細版)の作成
12	三郷町	
13	斑鳩町	斑鳩町防災ハザードマップの活用
14	安堵町	安堵町ハザードマップの作成・配布
15	川西町	洪水ハザードマップの周知
16	三宅町	三宅町洪水ハザードマップ作成の作成・配付・説明
		三宅町まるとまちごとハザードマップの看板を町内に設置
		避難確保計画の作成支援
17	田原本町	
18	高取町	
19	明日香村	地震を想定した防災訓練
20	上牧町	
21	王寺町	まるとまちごとハザードマップの整備・更新・周知
		防災情報ネットワークの冗長化
22	広陵町	浸水想定区域における防災訓練
23	河合町	大和川にかかる避難勧告等の発令に着目したタイムラインの作成及び公表
24	大淀町	
25	奈良県	洪水を安全に流すためのハード対策の実施
		システム改修、水位計、カメラ設置
		ホットラインの構築・実施
		防災学習の実施
26	近畿日本鉄道株式会社	-
27	西日本旅客鉄道株式会社	-
28	奈良地方気象台	重要水防箇所合同巡視
		水災害教育等の実施
29	近畿地整 大和川河川事務所	合同巡視による重要水防箇所の再点検を実施

# 奈良市の取組状況

(奈良市防災スピーカー（同報系防災行政無線屋外拡声子局の増設）)

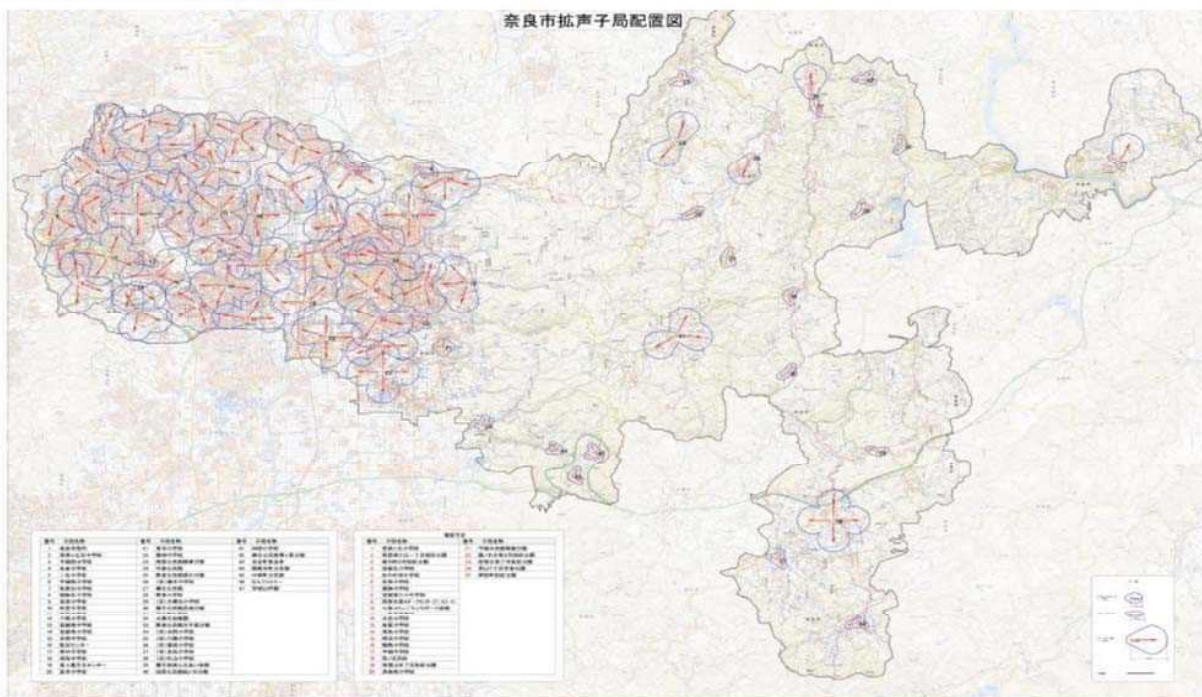
取組機関名	奈良市
具体的取組	奈良市防災スピーカー（同報系防災行政無線屋外拡声子局）の増設
主な内容	市内の同報系防災行政無線屋外拡声子局を増設し、防災情報発信を強化

## ○事業概要

- ◆奈良市では平成27年度から防災スピーカー（同報系防災行政無線屋外拡声子局）を市内47箇所に設置し、気象情報や避難情報等を放送してきたが、可聴範囲を拡大するため、新たに25箇所に防災スピーカーを増設し、令和3年9月から全72箇所の運用を開始して防災気象情報や避難情報を直接的に住民に伝える手段として活用している。
- ◆緊急情報をいち早く伝え注意を喚起するため、緊急安全確保や避難指示の発令時には放送の冒頭にサイレン音を吹鳴する。

## 防災スピーカー整備状況

【防災スピーカー配置図】



【令和3年度設置箇所一覧】

番号	子局名称	番号	子局名称
1	登美ヶ丘小学校	14	飛鳥小学校
2	西登美ヶ丘一丁目街区公園	15	明治小学校
3	朝日町二丁目1号街区公園	16	鶴舞小学校
4	富雄北小学校	17	平城中学校
5	あやめ池小学校	18	西の京高等学校
6	伏見小学校	19	帝塚山五丁目街区公園
7	都跡小学校	20	済美南小学校
8	富雄第三小中学校	21	平城公民館歌姫分館
9	西部生涯スポーツセンター	22	藤ノ木台第2号街区公園
10	七条コミュニティスポーツ会館	23	佐保台第3号街区公園
11	一条高等学校	24	青山七丁目街区公園
12	大宮小学校	25	押熊町街区公園
13	佐保小学校		



## ○周知

- 市の広報紙、HPで同報系防災行政無線の増設の周知を行った。

# 大和高田市の取組状況

## (防災教育・避難訓練の実施)

取組機関名	大和高田市民生委員
具体的取組	防災教育や防災知識の普及に関する事項
主な内容	災害が発生した際の民生委員としての行動、防災意識向上

### ○日時・参加機関

日時：令和3年5月28日 場所：大和高田市中央公民館

対象：高田校区民生委員（約30人）

### ○内容

- ・本市の地形特性及びそれに伴う災害リスクについて説明。
- ・地震・水害についての基礎知識及び避難時の行動についての講義を実施。
- ・高齢者でも実施可能な家屋浸水対策等について説明。

# 橿原市の取組状況 (洪水ハザードマップの更新)

取組機関名	橿原市
具体的取組	橿原市ハザードマップの作成と市内全戸配布
主な内容	新たな洪水浸水想定区域図に基づいた浸水深とチャート式を活用したハザードマップの作成

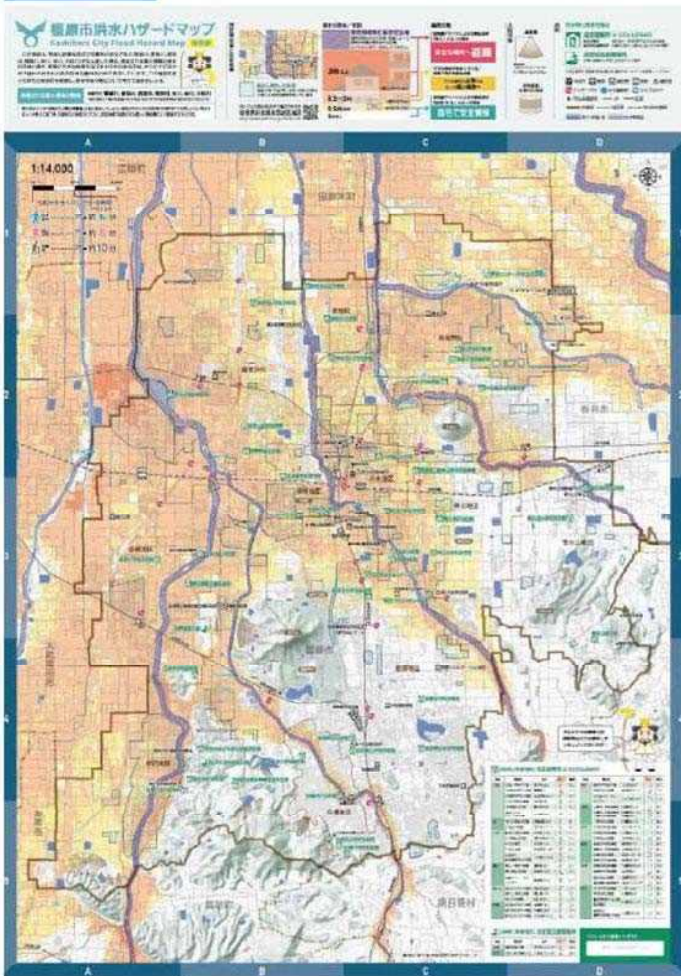
## ■特徴

- ・ 情報面はチャート式とし、浸水の深さや状況に応じた選択を繰り返すと最適な安全確保行動が示される。
- ・ QRコードからスマートフォンのGPS位置情報を用いて現在地の危険度と適切な避難行動を検索することができる。
- ・ 最新の「避難情報発令の際に用いる警戒レベル」についても記載。

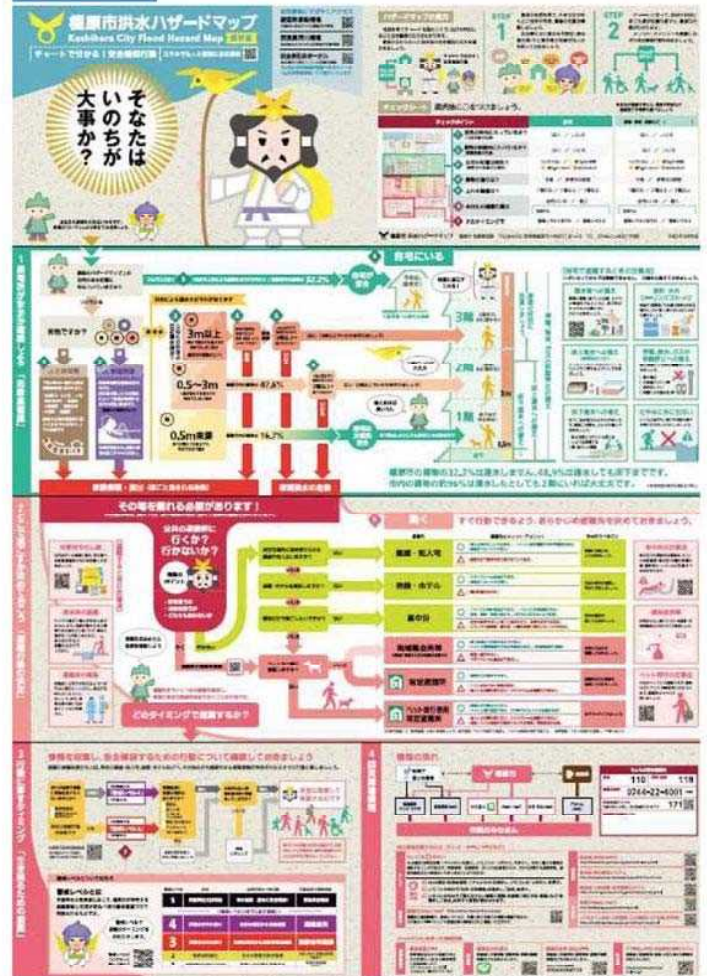
## ■配布・周知

- ・ 市内全戸に配布（令和3年6月）及びホームページに掲載。

## 地図面



## 情報面



GPSを活用した危険度判定と避難行動の提供

情報面（表紙）



(例)

檀原市洪水ハザードマップ TIPS 2022

1 現在地が安全か確認しよう「危険度確認」

あなたの現在地の危険度

八木町1丁目1番

家屋倒壊  
洪水時の強い川の流れによって家屋が倒壊するおそれが高い区域  
避難所の数約の3.4%

家屋倒壊時避難経路が確保されています

河原が急激に増水した場合、避難の困難な状況が多くなります

避難行動は、「動く」  
その場を離れるのだ！  
河原の増水（最大）は、急激な増水（最大）の避難生活になります！

詳しくは、檀原市洪水ハザードマップをご覧ください  
<http://www.xxxxxxxx.xxx>

檀原市洪水ハザードマップ TIPS 2022

1 現在地が安全か確認しよう「危険度確認」

あなたの現在地の危険度

八木町1丁目1番

想定浸水深  
浸水しない  
対策は講じません  
避難所の数約の32.2%

あなたの避難行動は、「その場にいる」  
（自宅にいる）  
この場合は「0.5m未満」で済みますので、対策は講じません

檀原市洪水ハザードマップ TIPS 2022

1 現在地が安全か確認しよう「危険度確認」

あなたの現在地の危険度

八木町1丁目1番

想定浸水深  
0.5m未満  
浸水が浅く、対策は講じません  
避難所の数約の16.7%

あなたの避難行動は、「その場にいる」  
（自宅にいる）  
浸水が浅く、対策は講じません

GPSにより現在地の危険度を判定し、状況に応じた避難行動が表示される